

NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

ベンチャー企業とのアライアンスを加速 「FinTech ファンド」と「MIC4号ファンド」に出資

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長：坂田正弘、以下キヤノン MJ)は、SBI インベストメント株式会社(代表取締役執行役員社長：川島克哉)が設立・運営する「FinTech ファンド」と、モバイル・インターネットキャピタル株式会社(代表取締役社長：山中卓、以下 MIC)が設立・運営する「MIC4号ファンド」にこのほど出資します。

キヤノン MJ グループは2016年より開始した5カ年計画「長期経営構想フェーズⅢ(2016年～2020年)」において、成長領域へのウエイトシフトと新たなサービスビジネスの創造を掲げ、中長期成長戦略を強化・拡大しています。

このたびFinTech ファンドとMIC4号ファンドに出資することで、新規ビジネスの創出を推進し事業領域をさらに拡大していきます。

FinTech ファンドは、近年注目されているFinTech関連領域に特化したファンドで、独自性の高い技術・サービスを保有し今後の成長が期待されるベンチャー企業などを投資対象としています。本ファンドへの出資を通じ、キヤノン MJ グループが提供するIT ソリューションなどとFinTechベンチャー企業の技術・サービスを融合させ、金融機関を中心としたお客さま向けのソリューションビジネスを強化します。

MIC4号ファンドは、金融分野に限らず、次世代 ICTやICTを利活用する周辺分野の有望なベンチャー企業などを幅広く投資対象としています。本ファンドへの出資を通じ、競争力に富むキヤノンの製品群やITの技術力とICT関連ベンチャー企業とのアライアンスを幅広く推進します。

キヤノン MJ グループは有望なベンチャー企業とのアライアンスを積極的に展開しオープンイノベーションによる新たな価値を創出することで、お客さまの「真のパートナー」への変革を果たしていきます。

<出資するファンドの概要>

名称	FinTech ビジネスイノベーション 投資事業有限責任組合	MIC イノベーション 4号投資事業有限責任組合
目標出資総額	300億円	65億円
当社出資額	3億円	1億円
投資対象	FinTech領域においてイノベーション創出が期待できる独自性の高い技術・サービスを保有し、今後成長が見込まれる日本国内外の未公開企業の株式、新株予約権、新株予約権付社債等	次世代情報通信に係る技術/サービスの分野、及び、ITを利用又は活用することで成長が期待できる周辺分野
設立日	2015年12月1日	2016年1月1日
出資期間	9年7ヶ月	10年
無限責任組合	SBI インベストメント株式会社	モバイル・インターネットキャピタル株式会社

< SBI インベストメント株式会社の概要 >

本社所在地：東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー 19階

代 表 者：代表取締役執行役員社長 川島 克哉

設 立：平成8年6月7日

資 本 金：5000万円

< モバイル・インターネットキャピタル株式会社の概要 >

本社所在地：東京都港区赤坂1-11-28 ユニゾ赤坂1丁目ビル 8階

代 表 者：代表取締役社長 山中 卓

設 立：平成11年11月11日

資 本 金：1億円

-
- 報道関係者のお問い合わせ先：キャノンマーケティングジャパン株式会社
広報部 広報第一グループ 03-6719-9093(直通)
 - 一般の方のお問い合わせ先：キャノンマーケティングジャパン株式会社
経営戦略部 イノベーション推進課 03-6719-9033(直通)
 - 報道関係者用ホームページ：canon.jp/e-pr
-